東陽の旋風（かぜ）～自立貢献～

令和４年５月２７日（金）No ７発行
文責：松本　卓也

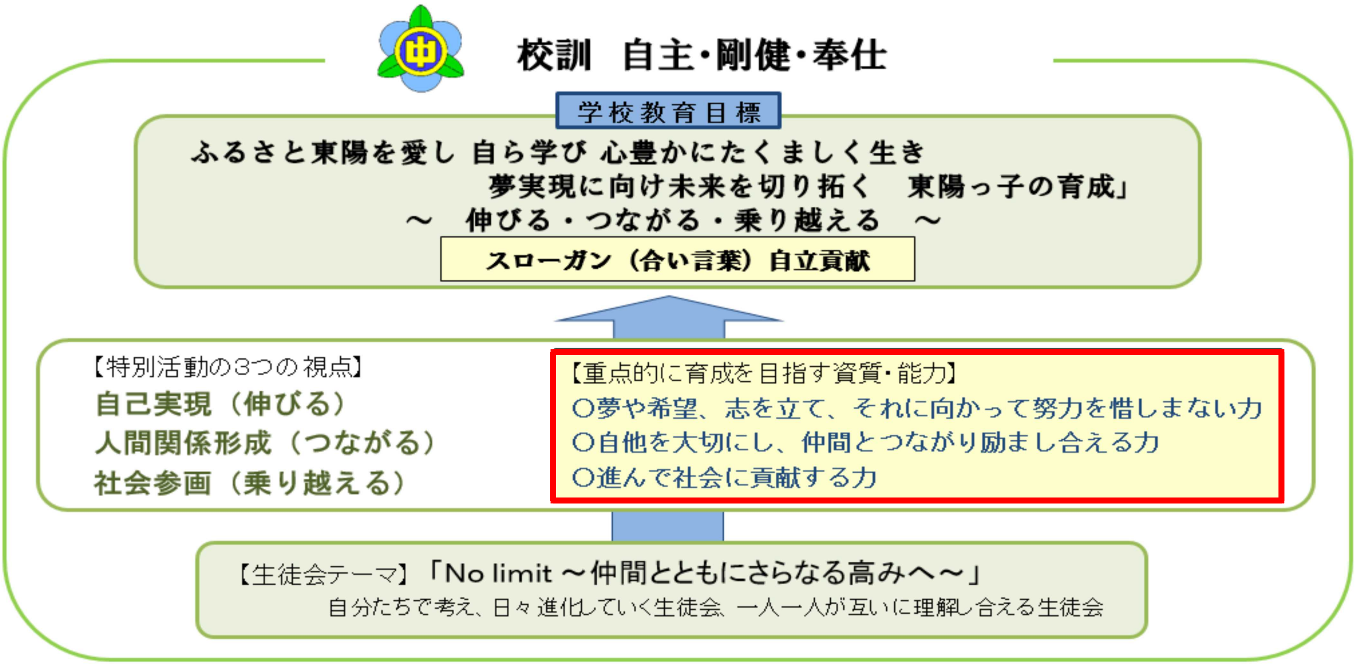
東陽中の子どもたちに、「こんな力」を！！

　いつの時代でも、子どもたちは「なぜ学ぶのか？」という本質的な問いの答えを求めています。また、これから急速なスピードで変化する社会で生きていく子どもたちには、知識の量だけではなく、答えのない問いに対して、多くの情報を吟味して、周囲の人たちと協働しながら解決策を探す力が必要になります。未来を幸せで心豊かに生きるために、「学ぶことの素晴らしさや楽しさ」を子どもたちに伝えたいと考えています。熊本県では、令和２年度よりすべての学校で「熊本の学び推進プラン」が進められています。これは、『熊本のすべての子どもたちが「学ぶ意味」を問いながら、「能動的に学び続ける力」を身につけることを目指す』という理念で行っているものです。

　本校でも、その力を育てるために、東陽中が目指す子どもたちの姿を思い描き、育てていきたい資質・能力を設定しました。それを、職員一人一人が意識して、日々の授業の充実や改善を図ったり、行事に取り組んだりしていきます。

　また、学校だけではなく、ご家庭や地域、行政、子どもたちと共有することで、連携・協働する一つのチームとしての取組につなげたいと考えています。熊本の未来の創り手となる子どもたちを育てるために、保護者の皆さまのご支援をお願いいたします。

【重点的に育成を目指す資質・能力】



校訓　自主・剛健・奉仕

学校教育目標

ふるさと東陽を愛し 自ら学び 心豊かにたくましく生き
夢実現に向け未来を切り拓く　東陽っ子の育成」
～　伸びる・つながる・乗り越える　～

スローガン（合い言葉）自立貢献

【特別活動の3つの視点】
自己実現（伸びる）
人間関係形成（つながる）
社会参画（乗り越える）

【重点的に育成を目指す資質・能力】
○夢や希望、志を立て、それに向かって努力を惜しまない力
○自他を大切にし、仲間とつながり励まし合える力
○進んで社会に貢献する力

【生徒会テーマ】「No limit ～仲間とともにさらなる高みへ～」
自分たちで考え、日々進化していく生徒会　一人一人が互いに理解し合える生徒会

学校生活の充実と向上を図る

　一年に一回、生徒全員で話合いを行う「生徒総会」が６月７日（火）に実施されます。総会に向けて、２３日（月）の４時間目の学活で学級での話合いが行われました。生活をよりよくするための課題を見いだし、その解決のために話し合い、合意形成を図り、実践していく・・・。民主主義を学ぶ絶好の場です。“自分たちの学校は、自分たちでつくる”学校という社会の一員として、当事者意識を持って生徒総会に臨んでください。

貴重なご意見、ありがとうございました。

　２６日（木）、八代市教育委員会学校訪問が行われました。教育懇談会では、「廊下を通っただけで、授業に対する先生方の熱意（本気）が伝わってきました。」「子どもたちも先生方も主体的に動かれてますね。」と、本校の教育活動に対して嬉しいお言葉をいただきました。また、「これだったら八代で No1 ！ということを経験させてほしい。」との貴重なご意見もいただきました。今後の教育活動に活かしていきたいと思います。

※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（　　　　　　　　　　　）